

【十勝毎日新聞・農業記事ハイライト】

■生産・取扱高

J A取扱高3494億円 6 %減も過去3 番目 十勝22年産耕種天候不良 肉用牛9 %減	59
十勝の食料自給率1170% 22年産も“農業力”不変 フードバレー協議会が試算	59

■畑作

小豆作付け拡大を 需要拡大、ホクレン呼び掛け	60
北糖本別 最後の製糖 操業1 カ月短く ビート収量減	60
ビート生産枠9 万トン削減 26年度まで段階的に 農水省案、自民了承 輪作、製糖工場維持に懸念	61
大豆「良」ビート「不良」7 月中旬の雨が影響…秋まき小麦は「やや不良」 十勝農試 定期作況報告	61

■酪農・畜産

小椋さん(上士幌)出品牛最高賞 北海道ブラック&ホワイトショウ「期待していた牛、うれしい」	
十勝勢の9 頭チャンピオン	62
飲用乳価10円上げ 乳製品は協議継続 11月 ホクレン	63
山岸さん(士幌)出品牛 全道一 北海道ホルスタインナショナルショウ	
美しさと乳用性が評価	64
和牛全共 鹿児島で開幕 十勝勢も堂々行進 全国から3000人	65
管内初 和牛全共3 位 十勝和振と池田改良組合 鹿児島大会 来場30万人	65
生乳生産さらに抑制 下期目標0.2%減 道酪対	67
士幌の緑陽肉用牛牧場 最優秀賞・乳用雄肥育牛 十勝緑陽も優秀1 席に・交雑牛 ホクレン道枝肉共励会	67
膨らむ生産費 原料の輸入依存に警鐘	67
活用進む堆肥 効果実感 課題は地域差	68
相次ぐ有機転換 差別化、コスト削減狙う	69
飼料米 質保ちコスト半減 収益性見直す機会に 道肉牛研究会 高騰対策事例紹介	70
十勝、生乳廃棄の動き コロナ下の余剰、生産抑制	70
加工乳10円上げ 過去最大、飼料高受け 来年度 ホクレン	71

■農業団体

J A中札内村 組合長に島次理事	71
粗生産高 最高147億円 役員6 人退任 J A中札内村	71
取扱高 過去最高68億円 総生産も更新86億円 J Aひろお	72
合併初年度の目標達成 粗生産額99億円 J A十勝池田町	72
取扱高最高175億円 平均単価が上昇 J A帯広大正	73
新組合長に高橋孝二専務理事 J Aさつない	73
販売高1.3%増 187億円 生乳、乳牛落ち込む J A新得町	73
販売高91億円 最高水準 小麦反収48%増 J Aあしよろ	74
販売高最高 130億円 小麦など畑作好調 J A豊頃町	74
農畜産物支払高42億円 平年以上の収量 J Aさつない	74
販売高136億円 過去3 位 小麦の収量最高 J Aさらべつ	75
J A大樹町も過去最高 販売高156億円、生乳生産伸び	75
取扱高過去最高163億円 前川組合長再任 J A幕別町	75
販売高6 %増239億円 10年連続で最高更新 J A鹿追町	76
J A陸別町新組合長に工藤氏	76
販売高横ばい57億円 生乳最高更新4.1万トン J A陸別町	76
取扱高過去最高 150億円 林組合長を再任 J Aうらほろ	77